



阪神機器株式会社様に対する 『114 サステナビリティ・リンク・ローン』の実施について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、2023年7月14日（金）、明石支店取引先 阪神機器株式会社（兵庫県神戸市西区伊川谷町 代表取締役 山田 隆一）に対し、『114 サステナビリティ・リンク・ローン^(※1)』を実施しましたのでお知らせします。

今回、阪神機器株式会社は、売上高1百万円あたりの電力消費量をSPTs^(※2)に決めました。当行はお客様の企業戦略に即したSPTsの達成状況に応じて貸出金利の優遇を行うことで、目標達成に向けた動機付けを促し、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様のSDGsやESGへの取組みを支援してまいります。

(※1) 企業戦略に即した目標を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇するローン。株式会社格付投資情報センター（R&I）より国際的な原則・ガイドラインに整合的である旨の第三者意見を取得しており、取引先・企業は個別に外部認証を取得することなく、本ローンを利用することでSDGsやESGの取組みをPRすることができる。

(※2) Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会社名 阪神機器株式会社
所在地 兵庫県神戸市西区伊川谷町潤和一ノ坪745
業種 金属製品製造業

【サステナブルな取組み】

私たち阪神機器は「人と地球にやさしいモノづくりで社会に貢献する」というスローガンのもと、経営における課題とチャンス定期的に明確にした上で本業である電気機器製造・建設用構造部品製造及び機械加工部品製造における地球環境の大切さを認識し、全従業員が一丸となって環境負荷を低減する環境保護活動に取り組めます

2021年にエコアクション21認証を取得し、環境マネジメント体制を整え、毎年環境経営レポートを公表しております。2022年度はハイブリッド車の導入や廃棄物（木くず・発泡スチロール・梱包くず）の削減、純水素燃料電池発電システム Hydro.eLife の開発事業を実施しております

2. SPTsについて

設定内容	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期	2028年3月期
売上高1百万円あたりの電力消費量	696.715kwh	668.846kwh	642.093kwh	616.409kwh	591.753kwh

以上